

稚内市の決算を家計に例えると・・・ 稚内市の一般会計(令和元年度決算額)

収入

市税 (給料)	47.1 億円
地方交付税、譲与税、国・道支出金等 (実家等からの支援)	145.2 億円
使用料及び手数料、寄附金、諸収入等 (パート収入、ネットオークション収入等)	51.3 億円
給料等収入の計	243.6 億円
繰入金 (貯金の取崩し)	23.6 億円
市債 (銀行からの借入金)	36.9 億円
合計	304.1 億円

支出

人件費 (食費)	23.4 億円
扶助費 (学費、医療費)	40.6 億円
公債費 (ローン返済金)	30.9 億円
物件費、維持補修費 (光熱水費、被服費、家の修繕料)	59.2 億円
補助費等、繰出金 (子どもへの仕送り)	53.9 億円
積立金 (貯金など)	25.2 億円
投資的経費 (家の増改築、車の購入費等)	55.1 億円
その他	13.8 億円
合計	302.1 億円



給料や、実家等からの支援による収入が約244億円ありますが、これだけではお金が足りません。そこで、貯金の取崩しや、銀行からの借り入れによって不足分の60億円を賄っています。

令和元年度に行った主な事業

船舶上架施設整備事業

1億396万5千円



越冬上架の作業時間の短縮や、従事者の安全性及び身体的負担の軽減を図るため、宗谷港に船舶上架施設を整備しました。

ここにある事業はほんの一部ですが、身近な事業に使われています。



緑・富岡環状通街路整備事業

8,535万8千円



緑・富岡環状通の道路拡幅改良工事や植樹帯の整備等を行い、令和元年度をもって第一工区の整備は終了しました。

日本最北端わかっかない平和マラソン
開催費補助事業

2,405万円



総勢2,000人を超えるランナーがエントリーし「第2回日本最北端わかっかない平和マラソン大会」を開催しました。

いろいろな事業に使われているね



再生可能エネルギー地産地消モデル
構築事業

3,820万4千円



地域エネルギー会社の設立に向け、検討委員会の開催や市内公共施設にエネルギーマネジメントシステムを設置し、電力需要の計測・解析を行いました。